

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
現代社会	2 単位 法と現代	法学概論	堀田 学	1 年次	春

授業のキーワード	法、権利、義務
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	社会で生活していく上で、法律に関わらず生活を続けることは難しく、何らかの関わりを持たざるを得ません。この講義では、法学についての基礎知識の修得を目指します。
履修のアドバイス・ 前提科目等	新聞・ニュース等に積極的に触れるようにしてください。また、他の法律科目も履修することで理解が深まります。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	法とは何か	授業のオリエンテーションと法学についての説明をします。	第 9 講	制定法の種類と効力1	制定法の種類とその効力について説明します。
第 2 講	法と習慣・道徳	習慣と道徳は法と関わりがあります。その関係について説明します。	第 10 講	制定法の種類と効力2	制定法の種類とその効力について説明します。
第 3 講	法の発展	法の発展過程について説明します。	第 11 講	制定法の解釈1	制定法の解釈について説明します。
第 4 講	法の社会的機能と法的安定性	正義の実現と法の社会的機能について説明します。	第 12 講	制定法の解釈2	制定法の解釈について説明します。
第 5 講	権利と義務	権利と義務について考えていきます。	第 13 講	法の支配と法治主義	法の支配と法治主義について解説します。
第 6 講	法と裁判	具体的な事件への法の適用と訴訟手続について説明します。	第 14 講	リーガルマインド	リーガルマインドについて考えてきます。
第 7 講	司法	司法と裁判所の構成について説明します。	第 15 講	定期試験	
第 8 講	裁判と法源	法源、成文法、判例法について解説します。	評 価 方 法		出席状況（30%）と期末試験（70%）で評価します。
備 考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
向井久了『法学入門』法学書院、2009年 『ポケット六法（平成24年度版）』有斐閣、2011年			池田真朗編『プレステップ法学』弘文堂、2009年 伊藤正己・加藤一郎編『現代法学入門（第4版）』有斐閣、2007年		